

植代直後の

シュツで、

ノビエ、ホタルイ、ミスガヤツリを

ギユツ
と抑えます。



シュツ



（全）青島はイメーシング

水稲用初期除草剤

マーシュット® 乳剤

®は登録商標

水稲用初期除草剤 マーシエット® 乳剤

農林水産省登録:第20131号

●有効成分:ブタクロール 32.0%

●安全性:普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)

■ 適用雑草および使用方法

(2020年12月現在の登録内容)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	ブタクロールを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
移植水稲	一年生雑草および マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ	植代直後 (移植7日前まで) 又は移植後1日~ ノビエ1葉期 ただし、 移植後30日まで	300~500ml /10a	—	1回	原液湛水 散布	2回以内
直播水稲	一年生雑草	乾田直播の は種直後~稲出芽前 (雑草発生前) (入水15日前まで)	1000~1500ml /10a	通常散布 50~100ℓ/10a 少量散布 25~50ℓ/10a		全面土壌 散布	
	一年生雑草および マツバイ ホタルイ	乾田直播の入水 10日~2日前	500ml/10a				

特長

- ①SU抵抗性のアゼナ類、ホタルイ等にも有効です。
- ②ノビエ等の一年生雑草からマツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカにすぐれた効果を発揮します。
- ③植代後、にごり水の状態から直接散布できるので、省力的です。
- ④持続効果にすぐれるため、ゆとりをもって中期剤や一発剤につなげられます。

■ マーシエット乳剤の上手な使い方(原液湛水散布の場合)



⚠️ 注意事項

- 雑草の発生前から発生始期に有効なので、ノビエの1葉期または発生前までに時期を失しないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるため、必ず適期に散布するよう注意してください。ホタルイ、ヘラオモダカは発生始期まで、ミズガヤツリは発生前が本剤の散布適期です。
- 原液湛水散布で使用する場合、植代かき直後、または代かき後まだ水がにごっている時、あるいは移植後に湛水深を3~5cmに保ち、原液のまま均一に散布してください。
- 苗の植付が均一になるように代かきはていねい(均平)に行なってください。
- 原液湛水散布で使用する場合、製品容器を手で左右に大きくぶって行ってください。通常、一振りですべての散布が困難な場合は使用しないでください。
- 原液湛水散布で使用する場合、散布後は止水にし、そのまま湛水状態を保ってください。また、散布後7日間は落水、かけ流しをしないでください。
- 広葉雑草(特にコナギ)に対しては、効果が劣ることがあるので、それらの多発田では使用をさせていただきます。
- 移植後は極端な深水や浅水にならないよう、水管理に注意してください。
- 次の水田では初期生育の抑制を生じるおそれがあるので使用をさせていただきます。
①砂質土壌の水田及び漏水田(減水深2cm/日以上)。

- ②軟弱徒長苗を移植した水田。
- ③極端な浅植水田。
- 移植後に散布する場合、散布後数日間著しい高温が続く場合は一時的な生育障害を生じるおそれがあるので使用をさせていただきます。
- 移植後に散布する場合、苗が水没するような深水状態では一時的な生育障害を生じるおそれがあるので使用をさせていただきます。
- 活着遅延を生じるような異常低温では、初期生育の抑制などが生じるおそれがあるので、使用をさせていただきます。
- 直播水稲に使用する場合は
①乾田状態で使用してください。
②は種後に湿潤状態が続くと、苗立不良のおそれがあるので使用しないでください。
③入水前処理では、本剤散布前に発生した雑草を防除してください。
④薬害のおそれがあるので、は種後の覆土が極端に浅い条件で使用しないでください。
- 少量散布(25~50ℓ/10a)の場合は、専用ノズルを使用してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 自動車、壁などの塗装面、大理石、御影石に散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液がかからないよう注意してください。

- 万一誤って飲み込んだ場合には、吐かせないで、安静にして直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には、安静にして直ちに医師の手当を受けてください。
- 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすしてください。
- 散布の際は、保護眼鏡、農業用マスク、不浸透性手袋、ゴム長靴、長スボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗顔うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。
- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 散布後は水管理に注意してください。
- 散布器具および容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

①使用前にはラベルをよく読んでください。 ②ラベルの記載以外には使用しないでください。 ③小児の手の届く所には置かないでください。

レイミーの農薬チャットルーム

ホームページに遊びに来てね!



日農ホームページ



NICHINO

日本農薬株式会社

TEL:0570-09-1177 URL:https://www.nichino.co.jp/

東京都中央区

京橋1丁目

19番8号

2023年6月作成版(Z)CJ12306S